



平成 28 年度優良少年消防クラブ・ 指導者表彰（フレンドシップ）の開催

消防庁地域防災室

1 はじめに

平成 29 年 3 月 25 日（土）、日本消防会館（ニッショーホール）において、「平成 28 年度優良少年消防クラブ・指導者表彰（フレンドシップ）」を開催しました。

消防庁では、クラブ員や指導者の意識高揚とクラブ活動の活性化を図り、少年消防クラブの育成発展に寄与することを目的に、昭和 29 年から毎年、優良少年消防クラブ及び指導者の表彰を行っています。

今回は、第 1 部「表彰式」、第 2 部「東京消防庁音楽隊による祝典演奏」、第 3 部「特に優良な少年消防クラブ（3 クラブ）による活動報告」という構成で開催しました。



特に優良な少年消防クラブの表彰

2 少年消防クラブについて

少年消防クラブは、防火・防災思想の普及を図ることを目的として、小学校から高校生までの少年少女で結成されており、平成 28 年 5 月 1 日現在、全国に約 4 千 5 百のクラブ、約 41 万人のクラブ員、約 1 万 4 千人の指導者が活動しています。

少年消防クラブ員は、防火や防災についての知識を身近な生活の中に見出すとともに、日頃から防火・防災に関する様々な訓練の実施、防火パトロールや火災予防ポス

ターの作成などを通じて、地域における防火・防災思想の普及に努めています。

3 式典

第 1 部では、「特に優良な少年消防クラブ」18 団体、「優良な少年消防クラブ指導者」14 名、「優良な少年消防クラブ」47 団体が青木信之消防庁長官からそれぞれ表彰を受けました。その後、受賞団体を代表して栃木県の足利市立第一中学校少年消防クラブの代表者より、元気良く「お礼のことば」が述べられました。

第 2 部では、「東京都民と消防の架け橋」として演奏活動を通じて防火・防災の意識向上と協力を呼びかけている東京消防庁音楽隊による演奏が行われました。



東京消防庁音楽隊による祝典演奏

第 3 部では、「特に優良な少年消防クラブ」と受賞したクラブの中から 3 クラブに、日頃のクラブ活動について報告していただきましたので、簡単にご紹介します。

（1）宿戸少年消防クラブ【岩手県】

宿戸少年消防クラブは、町民の火災予防に対する関心を高めることを目的とする幼年消防クラブ 8 団体、少年消防クラブ 6 団体で組織される洋野町消防クラブ育成会に属するクラブです。

火災予防運動期間中は、消防団と一緒に警戒パトロールを実施。洋野町消防演習の防火パレードにも参加しています。

8月には消防署の防火教室で、防火衣着装・放水、救助資機材を使った訓練を行いました。

これからも仲間と共に消防団と協力しながら火災予防を呼びかけ、町の安全のため頑張っていきます。



(2) 麴町消防少年団【東京都】



麴町消防少年団は、昭和54年12月に結成され、2年後には40周年を迎えるクラブです。

麴町消防団演習では、私たちがD級ポンプを使った操法やロープ結索を披露しています。

夏には野外活動を行い、薪でご飯を炊き、キャンプファイヤーを通じて火の大切さと怖さを学びました。秋の火災予防運動では日本三大祭りの一つ、山王祭りで有名な日枝神社で麴町消防少年団のPR活動を実施しました。親子で防災訓練では、私たちがお父さん・お母さんに三角巾やロープの結

索方法など教えてあげました。

(3) 豊田市立四郷小学校少年消防クラブ【愛知県】



豊田市四郷小学校少年消防クラブは、5～6年生の120名ですが、防火・防災活動は全校で取り組んでいます。

学校の近くには大きな川もあり、着衣泳訓練を積極的に取り入れています。また、平成28年度からは、クラブ員の中心的存在として、学校・地域の防火防災活動で活躍できるよう、少年消防リーダークラブを立ち上げ、9名が参加しています。消防署や地元消防団、自治区の支援を受け、講習や防災訓練への参加をするなど、活動の幅を大きく広げています。

どんな災害が予測されているのか、災害を未然に防ぐためにはどうすればよいのかを、これからも学び実践できる力を付けていきます。

4 おわりに

今回受賞された少年消防クラブをはじめ、全国の少年消防クラブの皆さんには、多くの仲間とともに日頃の防火・防災活動に更に励み、家庭や学校あるいは地域で、防火・防災の輪を広げていくリーダーとしての活躍が期待されています。

また、少年消防クラブの活動は、指導者の方々熱意によって支えられており、指導者の方々には、今後とも少年消防クラブの育成・発展に御尽力いただきますようお願いいたします。